



まちの話題をお届けします

市公式SNSでは、このコーナーに掲載できなかったさまざまな話題を動画や写真と一緒に紹介しています。ぜひご覧ください。



10/3 横山幸江さん100歳おめでとうございます

横山幸江さん(高田)が100歳の誕生日を迎え、家族が見守る中、市長から花束と記念品が贈られました。幸江さんは「日本舞踊やゲートボールが好きだった」とこれまで楽しんでいた趣味について話してくれました。



10/10 明治安田生命保険相互会社へお礼状を贈呈

同社の「私の地元応援募金」として81万7,300円を寄附いただき、市長から菊川営業所の永尾健登営業所長へお礼状を贈呈しました。寄附金は、健康増進事業に向け活用させていただきます。



10/22 小笠北認定こども園へ新米の贈呈

同園の前身「小笠北幼稚園」の卒園生であり、地元の米農家「黒田ライス」の黒田直さんから、新米のコシヒカリ360キロを寄贈いただきました。当日、園児は炊き立てのお米をおいしく頂きました。



10/22 株式会社菊南工業へ感謝状を贈呈

同社から寄附金をいただき、星野建設経済部長から平川訓之代表取締役へ感謝状を贈呈しました。いただいた寄附金は、JR菊川駅南北自由通路整備事業に活用させていただきます。



10/31 Trick or Trash Kikugawa2025

ハロウィーン当日、市職員や地元企業・高校生など35人が仮装をして市役所周辺でごみ拾いを実施。楽しみながら環境美化を目指す取り組みで、今年で4回目の開催です。参加者はおよそ2kgのごみを回収しました。



も 内田小児童が日本伝統技能「畳」制作に挑戦 のづくりの楽しさを感じよう

10月20日、内田小学校6年生24人が日本の伝統技能である「畳」づくりを体験しました。講師は静岡県畠適格組合連合会の会員6人。はじめに、同会の富田弘章会長が作り方や上手に作るコツを児童に分かりやすく説明しました。作り方を教えてもらった児童は、早速「ミニ畠」づくりに挑戦。30cmほどのボードに工具を使ってい草を丁寧に固定しました。畠縁と呼ばれる部分は、数ある模様の中からお気に入りの柄を選び、自分だけのミニ畠が完成しました。児童は、畠の温かさや奥深さを感じながら、ものづくりの楽しさを味わっていました。



①会員と一緒に製作に励む ②オリジナルミニ畠完成！

灯 きくがわ灯りの散歩道ONハロウィーン りに包まれる賑わいの夜

10月25日、きくる広場と赤レンガ倉庫周辺で「きくがわ灯りの散歩道ONハロウィーン」が開催されました。JR菊川駅周辺の賑わい創出につなげようと、中間支援のNPOが主催し、市民活動団体や地元商店街、企業、学校が協働で開催している恒例行事。およそ500本の竹灯籠やイルミネーションの灯り、仮装した来場者が秋の夜を彩りました。また、来年3月に向けて菊川駅南北自由通路開通を盛り上げるイベントも同時開催。菊川駅の歴史を伝える展示や、新しい駅への思いをつづるブースなど、駅への期待が感じられる企画が並びました。



①竹灯籠を背景に思い出の1枚 ②新しい駅へのメッセージを切符に